

緑ヶ丘小学校の入学式

暖かな陽射しと満開の桜に迎えられ、初々しい新入生が38名入学して来ました。緑ヶ丘小学校はじわじわと生徒数を増やし、この新入生を加え今年度の児童数は260名でのスタートとなるそうです。

式典の間、つい先日送り出した卒業生のたくましく成長した姿を思い起し、各学年の在校生と新入生とを交互に見ていると、小学校6年間の成長は大人のそれとは桁違いに大きいことが実感させられ、秘められた可能性を思うとまぶしい程です。

そんな子供たちの成長過程の一助を地域の環境や行事がなし、学校や家庭とは違ったきっかけ・刺激を一つでも与える事があるならば、こんな大きな喜びはないでしょう。

青少年住区委員会 小林真人



住民会議の活動

八雲3丁目・中根1丁目23~25番
自由が丘1~3丁目・緑ヶ丘2丁目

住民会議は地域の人々や、町会、自治会、商店会などと協力し合いながら、私達のまちをより美しく住みやすくするための

ホームページ開設について

自由が丘住区住民会議ではかねてから懸案になっていたホームページの開設について、この程、広報委員会として本格的に取り組みもうという機運が盛り上がり、着々と準備を進めています。

すでに幾つかの住区ではホームページを開いているところもあります。我が自由が丘住区でも松本敦雄さん、中村恵美子さんという二人のエキスパートを迎えて、より良いホームページを作りたいと知恵をしばっています。

実行委員の間でもパソコン講習の希望が増えており、自由が丘住区センターに2台目のパソコンを設置しました。



広く住区の皆様にも活用していただけるよう準備を進めております。

広報委員長

活動を、次のような委員会によって行っております。自分達でできることは自主的に、行政や企業には私達の願いの実現に向けた要望を行っております。また、目黒区から、地域の活動・交流の場として利用できるように、住区センターの管理を委託されております。住区住民会議のこのような活動に、あなたの参加をお待ちしています。

地域活動委員会
リサイクルバザー、友達づくりの地域スポーツ、歩こう会、楽しい料理の会、お正月寄せ植え、クラフトの会などを通じて、友達の輪が大きく広がります。

青少年委員会
学校、家庭そして地域の大人たちが協力し合うこと、野外活動や、伝統行事などを通じて子どもたちと知り合うことの大切さを感じています。子育て真最中の方、一段落した方、どうぞご参加ください。

防災住区委員会
身近な防災をテーマに防災訓練をやりたいと思います。「災いは忘

まちの表情 シリーズ1

「残したい住区の風景」
わが街自由が丘地区は今オシャレな街として若い人達の羨望の街ではあるが年々緑が失われていってしまう事が非常に残念である。わずかに緑の「かたまり」が残っているのは、熊野神社とそしてもう一か所は、自由が丘3丁目の大きな緑の「かたまり」そのお宅の広い敷地内には常緑樹、落葉樹が茂り、大らかに自然のままに天に聳え立っている。御近所の方のお話では、四季折々に様々な野鳥のさえずりが聞こえ「とても幸せな気分になれます」との事。どうかこの貴重な緑が何時までも失われない様に祈りたい気持ちでシリーズの最初に取り上げてみました。



新しいトイレ

熊野神社境内に目黒区の公衆トイレが新しく建て替えられました。

特徴の一つとして「誰でもトイレ」があることです。今まで子供専用、車椅子専用としていたものを、子供から大人さらに車椅子の方でも区別なく入れるトイレです。熊野神社は日中境内に置いてある遊具を目当てにした子連れの方が多く、このトイレの完成が待たれておりました。

しかし完成してみると、不評の声が幾つかあがっています。まず、建て替え前の説明では「誰でもトイレ」の設置は、3ヶ所あるトイレの内2ヶ所となっていました。実際に設置されたのは1ヶ所のみで、日中は子連れの親御さんが多いため使用できるトイレが不足します。また、男子小使が外から丸見えとなり、側を通る人に不評です。

●トイレ建て替え時に、地域の人達や障害者の方の意見も聞いて

ただ、今回の内容はトイレ入り口の表示に女性のマークを追加するだけで、「誰でもトイレ」を2ヶ所にすることができ、また男子トイレの前に植木を植えることで通行の際の視線を解決することができるので、完成したから終わりとするのではなく、継続して地域に密着した公衆トイレを提供して下さることを希望致します。(環境整備)



滴

自由が丘住区住民会議のホームページが近々開かれます。これまで以上に住民会議が住区内の皆さんに、充実した情報をスピーディに届けることができるようになるでしょう。住区ニュースは情報を発信するだけでしたが、ホームページにはいろいろの人から発信した情報に対しての意見や新しい情報を手軽に寄せてもらうことが期待出来ます。ホームページを使って、住区の皆さんから、住民会議について広く意見を聞いてみるのも面白いのではないのでしょうか。例えば、「住民会議を知っているか」、「知っている人、参加している人、参加したことのある人」には「活動団体としての活動に重点が置かれすぎていないか」「住区内の団体が協力し合えるように協議しているか」「活動はマンネリ化していないか」「新しい人が参加しやすい組織となっているか」「住民に十分開かれているか」「自由に意見を言えるか」「一部のみに負担がかかりすぎているか」等々考えられます。時には活動のスピードを落とし、これまでをふりかえりこれからの方向を考えてみませんか。ホームページの立ち上げがよい機会になるのではないのでしょうか。

コミュニティ推進員として4年間お世話になりました。

石川 綾子

自由が丘周辺の交通バリアフリー化

前号で自由が丘駅の立体化の動きをお知らせいたしました。今回は自由が丘駅周辺の「交通バリアフリー」計画についてお知らせします。

■区内で最も広域的な商業集積地であることから、駅周辺の回遊性を有したバリアフリーネットワーク化を図る。

■当該地区は、別途「中心市街地活性化基本計画」が策定される等、商店街を中心としたまちづくり組織が活発に活動していることから、これらの活動状況と連携したバリアフリー化を推進する。

■主要施設は歩行者が日常的に利用する公共的施設とし、主要経路は連続的な回遊性を確保する経路や関連計画等で位置づけられている経路ならびに商店街に含まれる経路とする。

■特定事業

①駅周辺の放置自転車対策の推進

- ・関係者と連携した放置自転車対策の検討
- ・適地がある場合は、駐輪場の早期整備を推進

②都市計画道路補助127号の整備に併せてゆとりある歩行者空間の整備

- ・駅前広場へ接続する車道のかさ上げによるスモース横断歩道化(すりつけ段差・すりつけ勾配問題の解消)
- ・連続した点字・誘導ブロックの整備
- ・放置自転車、看板、陳列物との整理による有効幅員の確保
- ・将来的には、現在検討中の東横線・大井町線の立体化事業に併せて駅前広場の再整備を行うことを提案

③短期的な駅舎のバリアフリー化(エレベーターの設置等)の整備

- ・自由が丘駅の駅舎におけるエレベーターの設置等(おおむね2005年までに着手)
- ・トイレについても「だれでもトイレ」への機能変更

④車道の狭小化によって確保可能な歩行者空間の整備

- ・ひのき通り(駅前広場からすずかけ通りまでの区間)の車道の狭小化することで既存の店舗1階部分セットバック空間と併せ、2m以上の歩行空間を確保
- ・荷捌きスペースの確保

⑤駅を中心とする回遊空間のバリアフリーサイン類の設置

- ・総合案内サイン施設

の整備

- ・特定経路での誘導サイン施設の整備

今後の予定

- ・3月までに上記案を関係事業団体に打診し、取りまとめたものを5月20日めぐろ区報に掲載予定、その後推進懇談会を開催し、15年12月頃構想の決定。

(正副会長)



野鳥見学会

環境整備委員会では、2月18日、東京港野鳥公園で、水辺の鳥の観察を行いました。

公園レンジャー、有田氏の案内で、スライドで勉強し、望遠鏡、双眼鏡で枯れた芦に憩う川鶴や鷺等を観察しました。深

紅梅の香る園内を野鳥観察小屋、千潟と巡って行くと、沖にカイツブリや真鴨が浮かび、足許に散らばる無数のかき殻に

は、生きていくものもありました。

野鳥公園は、都会の大切なオアシスです。

自由が丘住区にも観察した鳥の一部でも飛んで来てもらえるような環境造りを今後にかかっています。

(環境整備委員会)

5台目の車椅子贈呈

地域活動委員会の年中行事としてすっかり定着しているリサイクルセールが2月23日(日)に開催されました。出店する人、買い物をする人、そして主催者の委員もみな和気あいあいとなごやかな雰囲気でした。

「車椅子のための品物を持ってきました。」といってお家の中で眠っている不用品を届けてくださる人がいて売り上げも例年通りありました。

昨年度に続き5台目の介護用車椅子を目黒区社会福祉協議会に寄贈する事ができました。

年2回のリサイクルセールが地域交流の場ともなり、今後とも小さな力が次第に大きく実って行く様に願っております。

15年度は9月21日(日)と16年2月29日(日)を予定しています。



「歩こう会」

地域活動委員会の「歩こう会」の今年度の最終回に、寒い時期なので無理のない、見た目にも楽しめる神代植物公園を選びました。

3月9日、21名が自由が丘駅に集合し、8時に出発、電車・バスを乗り継いで、調布体育館自由広場を30分散策してから、神代植物公園に入りました。

さすが植物公園の名のとおり、寒い時期なのに早春の花々を見ることができました。梅林、椿の林、福寿草、クリスマスローズが真っ盛りで、広大な公園をたっぶり見てまわったあと、深大寺にお参りしておそばを食べて帰りました。

「歩こう会」はどなたでも自由に当日集合で参加できます。そのつどお知らせをしていますのでどうぞお楽しみに。

(地域活動委員会)

ドッジボール大会 優勝!



3月8日(土)、碑文谷ライオンズクラブ主催で「第7回碑文谷地区ドッジボール大会」が開催されました。宮前小からは、宮前ドラゴンズが参加しました。6年生男女21人のチームで、土師キヤテンを中心に、今年度は2勝はしたい、と練習をしてきました。

1勝する毎に応援にも力が入ってきます。そして、ついに決勝戦。相手チームも強豪です。ハラハラする場面もありましたが、最後は22校の頂点に立つことができました。皆、さわやかな笑顔でした。スポーツの素晴らしさを感じた瞬間でもありました。来年は後輩たちが続いてくれることを期待しています。

宮前小学校PTA
栗山 晴代



発行 自由が丘住区住民会議
編集 広報委員会
電話 (3718) 1195
メールアドレス jjugak19@plum.plala.or.jp

編集後記

住区では印刷代の経費削減をはかるためパソコンを導入し、この「じゅうがおか住区ニュース」もパソコンを使って編集しています。どなたかパソコンのできる方、お手伝いくださいませんか。お待ちしております。(T)